

遺伝子検査の活用方法～withコロナからafterコロナ～

座長 飯尾 耕治（岡山大学病院）

演者 原 稔典（広島大学病院）

池田 光泰（広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院）

GENECUBEを用いた遺伝子検査の現状と課題

GENECUBEを用いた遺伝子検査

©原 稔典¹⁾、池田 光泰²⁾

広島大学病院¹⁾、広島県厚生農業協同組合連合会²⁾

GENECUBE[®]は、専用キャピラリーを用いたPCRとQProbe法を組み合わせた、迅速かつ高感度な全自動遺伝子解析装置である。抗酸菌、C. trachomatis, M. pneumoniae, mecA, CTX-M型, IMP型などに加えて SARS-CoV-2の遺伝子の検出も可能である。導入後の使用感や遺伝子検査の課題などを報告し、今後の感染症検査や院内感染対策の向上に役立てていただければと思われる。